

きこえない人もきこえる人も楽しめる映像作品を発表しませんか？



ドキュメンタリー

「パラトライアスリート 中田鈴子選手」

京都市・京都府聴覚言語障害センター 番組チーム (2016年 15分50秒)



ショートコント

「バカイケメンIV」 群馬県立聾学校 高等部2学年

(2016年 3分23秒)

第14回さがの映像祭

映像作品募集



ドラマ

「父」 今井彰人 (東京都)

(2015年 20分)



アニメーション

「私の大切な孤独」 伊藤徹也 (大阪府)

(2016年 14分45秒)

2014年度より新設!



深川勝三・睦賞



日本で初めてろう映画を制作した深川監督は、40代まで精力的に映画制作に取り組みました。40歳以下の聴覚障害者を対象に、睦聾啞映画保存会から今後の期待を込めて贈ります。 深川 勝三(1923~1985)▶

作品応募要項

募集内容 ●手話や字幕を付与するなど、聴覚障害者が理解できるものに限りです。

- 1団体 (もしくは1個人) 1作品。
- 作品の長さは30分以内 (5分、10分の短いものでも可能です)。
- 作品の形式はDVD・ブルーレイ・データ(mp4) など種類は問いません。
- 作品は本編のみ (メイキング映像は入れないでください)。
- 制作して2年以内の作品に限りです。
- 作品には応募申込書を必ず同封してください。
- 応募作品が多数の場合、一次審査を行ないます。

応募資格 ●聴覚障害者個人
●聴覚障害者を含むグループ (学校等を含む)
●聴覚障害者関連施設 (聴覚障害者情報提供施設など)

出品料 無料

応募締切 2017年11月14日(火) 当日消印有効

注意事項

- ◎応募作品は返却いたしません。
- ◎万が一、損傷や紛失等の事故が発生しても責任は負いかねます。あらかじめご了承ください (送付時の破損事故が起きています。梱包はくれぐれも厳重にしてお送りください)。
- ◎公序良俗に反する内容の作品については、出品をお断りする場合があります。
- ◎著作権法に触れる作品については賞の選考から外します。詳しくは右の「作品に使用する著作権の処理について」を参考にしてください。

作品に使用する著作権の処理について

- ◎著作権法上、作品に使用した著作物は、応募申込書に必ず記入してください。
- ◎個人や家庭内で楽しむ以外の目的で、ビデオ作品に他人の著作物を使用する場合は、その著作権者の許諾が必要です。著作物には、音楽、写真、絵画、小説、シナリオ、映画、レコード、放送、ビデオなどが含まれます。
- ◎著作権の承諾を得ていない映像や楽曲などを使用している場合、上映・放映ができないことがあります。
- ◎外国の音楽を使用するときは、外国の著作権者に直接、または代理人を通した許諾交渉が必要となります。

応募作品の取り扱いについて

- ◎主催者は「さがの映像祭」のPR等の目的で「予告編」等を制作するため、応募作品の一部を無償で複製・編集して放送・インターネット配信・印刷等を行なうことがあります。
- ◎優秀作品は「目で聴くテレビ」で放送します。また、応募作品についても放送することがあります。

2017年度 第14回さがの映像祭

応募作品上映*のほか、さまざまな企画を予定しています!

*応募多数の場合、一次審査通過作品

開催日 2018.1/20[土]~21[日]

会場 同志社大学 寒梅館ハーディーホール

〒602-0023 京都市上京区丸太通上立売下ル御所八幡町103(京都市営地下鉄丸太線「今出川駅」下車②番出口北へ60m程)

〈主催〉 第14回さがの映像祭実行委員会
〈後援〉 同志社大学 障がい学生支援室

応募および
お問合せ先

認定NPO法人 障害者放送通信機構 (旧名称:CS障害者放送統一機構) 『第14回さがの映像祭』係
FAX 06-6242-6502 TEL 06-6242-6501 〒530-0044 大阪市北区東天満2-7-12 スターポート